



【XELOX+Zolbetuximab療法について】

(カペシタビン+オキサリプラチン+ビロイ)



ID: _____

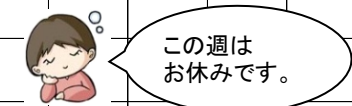
様

1

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
アロカリス注 パロノセトロン注	吐き気止め	30分																						
デキサート注 ファモチジン注 ポララミン注 ブスコパン注	アレルギー予防	30分																						
アセリオ注		15分		吐き気が強い場合は中断、 速度を遅くして対応します。																				
ビロイ注	分子標的薬	2時間45分																						
オキサリプラチン注 (エルプラット注)	抗がん剤	2時間																						
カペシタビン錠 (ゼローダ錠)	抗がん剤	朝・タ 内服																						



😊 治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	アレルギー様症状・過敏症																						
		発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																					
	食欲不振・吐き気																						
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																					
	手足のしびれ																						
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出る場合があります。冷たい物に触れないようにしましょう。																					
	口内炎																						
		口の中が荒れて痛みが出る場合があります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																					
下痢																							
	便の回数が多くなったり強い腹痛をともなったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																						
手足症候群																							
	手足がチクチクと痛い、赤く腫れる、ひび割れ、水疱が生じることがあるので、保湿剤を使い手足の乾燥を予防しましょう。																						
色素沈着																							
	肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																						
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
	髪質が少し変わることもあります。治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																						
検査値	白血球減少																						
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																					
	赤血球減少(貧血)																						
		貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																					
血小板減少																							
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																						
肝機能低下																							
	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。																						



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。